

”ケイトウ” ありがとう！ ございます

今年春、エイブルをご利用の方より“ケイトウ”の苗をいただきました。その後すくすくと育ち、今たくさんの花が咲き始めています。東の窓辺にズラリと並んだ赤と黄色のキュートなケイトウたち。ぜひご覧ください！



10月下旬はハロウィーンの飾り付けをしてみなさんのお越しをお待ちしています！今年も三角おばけが本棚に現れますよ～♪

開館のお知らせ

毎月最終木曜日は館内整理日のため休館しておりますが、10月27日(木)は読書週間初日に当たるため開館し、かわりに26日(水)を休館とします。

2011年 10月						
日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	④	⑤	6	7	⑧
9	10	11	12	13	14	⑮
16	17	⑮	⑲	20	21	⑳
23	24	⑳	26	27	28	㉑
30	31					

2011年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
		①	②	3	4	⑤
6	7	⑧	9	10	11	⑫
13	14	⑮	⑯	17	18	⑰
20	21	⑳	23	24	25	㉑
27	28	⑳	30			

ぬりつぶし：お休みです

ハロウィーン

ハロウィーンにオススメの絵本を紹介します。

「いたずらジャック」

犬飼さやか：著 新風舎：出
カボチャおばけのジャックはいたずらが大好き！でも、女の子に「つまらない！」と言われてしまい…。



「ヒーロー&ヒロイン大集合」

山本和子/あさいかなえ：著
チャイルド本社：出
ヒーローやプリンセス、カッパなどいろいろなキャラクターに変身！



★他には…

「カブリモノで遊ぼう」

チャッピー岡本：著
雄鶏社：出
などがあります。

としかん日記

10月1日に新しくなる図書館システム。昨年度から準備を始め、今ようやく稼働日を向えようとしております。もっと図書館が親しみやすく、利用しやすいものになれば！と便利な機能をたくさん増やしました。まずは10月に全面リニューアルするホームページをごらんください！と、ハードルを上げすぎた気も若干しますが、みなさん、ものは試しにID、パスワード登録をしてみてください。私のように「あれ？あの気になっていた本はなんだったかな？」と読みたい本を忘れてしまわない「お気に入り登録」機能もありますよ～！

★ この「みんと」もWEBデビューします。

(マ)

かしましみんとしよかんたより

みんと

第119号

2011年10月

今月のみんと

- ★ ホームページリニューアルのお知らせ
- ★ 休館のお知らせ
- ★ 時に海をみよ
- ★ 23年度上半期ベスト本
- ★ 10月27日～11月9日は読書週間
- ★ 8月のイベント報告 ★ 新着本
- ★ ケイトウありがとうございます
- ★ ハロウィーン

発行 かしま市民立薬修大学
鹿島市民図書館
〒849-1312
鹿島市大字納富分 2700-1
Tel (0954) 63 - 4343
Fax (0954) 63 - 2217
ホームページ
http://www.library.city.kashima.saga.jp
Eメール
kashimal@theia.ocn.ne.jp

ホームページリニューアルのお知らせ

図書館のホームページが新しくなります！

http://www.library.city.kashima.saga.jp

10月1日より便利で使いやすいホームページに切り替わります。どうぞ期待！

見やすい！

読みたい本が見つかる！

予約も簡単！

携帯電話からもOK！

メールマガジンもあるよ！



※9月15日～30日の間は準備のため、ホームページは休止しています。

休館のお知らせ

9月15日(木)～30日(金)

上記のHPリニューアルを含めた図書システムの更新と、蔵書の点検のため休館します。長期休館でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



時に海を見よ

震災のためたくさんの学校で卒業式が中止されましたが、そのひとつ立教新座高等学校の

校長先生が、卒業生へのメッセージを学校のホームページに公開したところ、インターネットを通じて大きな反響を呼び、30万件ものアクセスがあったといいます。それが本になったのが渡辺憲司著「時に海を見よ」です。

当初震災直前の学校便りに「時に海を見よ」と題し一文を載せたそうです。そして震災後、悲惨な現実を前にし苦渋に満ちつつもあえて云おうと筆者は言葉をつなぎます。「波の音はさざ波のような調べではない、荒れ狂う波の音かもしれない。それでもそれを直視せよ。」と。「自己を直視すること、自己が管理する時間を直視すること以外に道はない。…愛される存在から愛する存在に変われ。愛に受け身はない。」と卒業生に向けて語りかける言葉の熱さに背筋が伸びる気がします。

3月のメッセージから3ヶ月後に書かれたのが第2部、その中で渡辺さんは「私たち大人は大きな負の遺産を若者に残してきたのではないかと深い反省をし、自分が「かつて海を見た日」や、「海を見つめ海に出た人々」について書いています。定時制高校の教師をスタートに短大や大学で教鞭をとり、専門は近世文学の学者という渡辺さん。自分の失敗や出会った人々、松尾芭蕉から映画「おっぱいバレー」までを引き合いに出して勢いのある文章は続きます。本の帯には「18才の君へ。そしてかつて18才だったすべての人に」とありますが、確かに18才を遠く隔てた私にとっても刺激的な本でした。

ちなみに、私はこの本を図書館で借りて読み、ここで紹介する前にもう一度読み返そうとしたのですが、貸し出し中でした。返却を待っていると間に合わない…近隣の書店に電話をしても品切れで、出版社でも品切れ。結局、佐賀市の書店で見つけました。こういう本も図書館で予約をすれば読むことができます。今は図書館で予約カードを書いていただいて、本が戻ると電話でお知らせをしていますが、来月からは、携帯電話のネット上で予約をし準備OKのメールを受け取る…そんなことができるようになります。ぜひたくさんの方に利用していただきたいと思っています。

館長 野崎千代美



23年度上半期 ベスト本

あっという間に過ぎた上半期の6ヶ月。今年度もみなさんにもたくさんの本をご利用いただいています。一番多く貸し出しのあった本は『新参者』で、この4月～9月の間に24回、24人の方に読まれています。なかなかの回転率ですね！その他貸出の多かった本、まだまだ人気の予約ベストは以下のとおり。みなさんはもう読まれましたか？

23年4月～9月 貸出ベスト10(一般書)

1	『新参者』	東野圭吾:著 講談社	24回
2	『1Q84 BOOK1』	村上春樹:著 新潮社	21回
2	『ガリレオの苦悩』	東野圭吾:著 文芸春秋	21回
4	『姥捨ノ郷』	佐伯泰英:著 双葉社	19回
5	『ダイニング・アイ』	東野圭吾:著 光文社	18回
5	『告白』	湊かなえ:著 双葉社	18回
7	『紀伊ノ変 36』	佐伯泰英:著 双葉社	17回
7	『1Q84 BOOK2』	村上春樹:著 新潮社	17回
7	『鹿島市の文化財』	鹿島市教育委員会:編	17回
7	『エチュード』	今野敏:著 中央公論新社	17回

4～9月の貸出回数

23年4月～9月 予約ベスト15(一般書)

1	『謎解きはディナーのあとで』	東川篤哉:著 小学館	20回
2	『真夏の方程式』	東野圭吾:著 文藝春秋	18回
2	『心を整える。』	長谷部誠:著 幻冬舎	14回
4	『紀伊の变 36』	佐伯泰英:著 双葉社	14回
5	『県庁おもてなし課』	有川浩:著 角川書店	11回
5	『人生がときめく片づけの魔法』	近藤麻理恵:著 サンマーク出版	10回
7	『一矢ノ秋』	佐伯泰英:著 双葉社	10回
7	『麒麟の翼』	東野圭吾:著 講談社	7回
7	『神様のカルテ』	夏川草介:著 小学館	7回
7	『八日目の蝉』	:著 中央公論新社	6回

4～9月の予約回数

HPでベスト本をチェック!

新しい図書館のホームページで貸出ベスト・予約ベストが確認できるようになります! 11月に準備予定です。チェックしてみてください。

10月27日～11月9日は読書週間

10月27日～11月9日は読書週間です。図書館では、みなさんにもっと本に親んでもらえるように、下の催しを行っています。

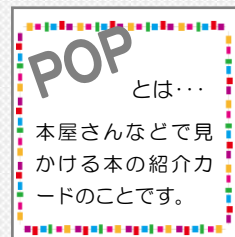


1 読書週間イベント 「気」になる本の「木」育てましよう



読書をゆっくり楽しめる秋がやってきました。みなさんの「お気に入りの一冊」を紹介して下さい。図書館内に応募用紙の葉っぱと応募箱を置いてあります。本を愛するみなさんの思いのつまった「木」を大きく育てましよう。

2 読書週間イベント POPで紹介! みんなのオススメ本



みなさんの好きな本や夏休みに読んで面白かった本をPOPにして紹介してみませんか? 鹿島市民図書館にある申し込み用紙に記入して作品と一緒に持ってきて下さいね。参加賞もあります!! (参加賞は11月からお渡しします。) ・募集期間 9月6日(火)～10月2日(日) >>> 応募のきまりなど、詳しくは図書館にあるチラシをご覧ください。HPでもご覧いただけます。

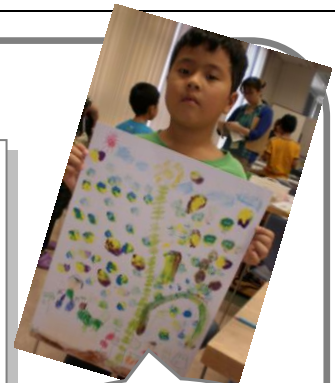
読書週間のマークはなぜフクロウ?

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテナイ(アテネ)の聖鳥でもありました。古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目に大きなメガネをかけた、すまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしたいとします。森の奥深く、静かに瞑想にふけるこの「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとしてもっともふさわしいものと考え、読進協では長い間使用してきました。



8月のイベント報告

8月11日 読書感想画教室



“たんぼ”(絵を描く道具)を使ってトントン色をつけたよ。

夏休みの宿題を楽しくすませよう! ということで、田中前図書館長を講師に招いて行った「読書感想画教室」。あらかじめ自宅で本を読んできた子ども達に、感想画の描き方のコツを伝授。

みんなのびのびと画面いっぱいに本のイメージを描き出していました。とっても上手でしょう? (写真)

8月18日 れきし教室



れきし教室では、家紋について勉強しました。実際に着物やちょうちん、神社にある家紋などを使って図書館スタッフが説明。合戦図の中から家紋を探すゲームも行い、大変盛り上がりました。最後は好きな家紋を選んで、うちわ作り。かっこいいうちわにみんな大満足!

家紋入りうちわ



新着本

♪ 下記以外にも『星火瞬く』葉室麟:著(小説)、『観光文化と地元学』井口貢:著(観光)、『絶品! おうち餃子』夏梅美智子:著(料理)、『ほまれ』澤穂希:著(スポーツ)、などいろんなジャンルの本が届いています。♪



小説

『密売人』

佐々木譲:著 角川春樹事務所:出版
転落死、水死体、焼死体…10月の北海道で、ほぼ同時期に3つの死体が発見される。また、女子児童が連れ去られる事件も起きる。狙われた自分の協力者を護るため佐伯警部補は、ひとり裏捜査を始めるが…。北海道警察シリーズ第5作。



林業

『知っておきたい 100の木』

田中 潔:文・写真 主婦の友社:出版

食を支える木、薬になる木、祈りの木、布になる木…。日本の暮らしを支える100種類の樹木を紹介。見るだけでもおもしろい樹木の入門書です。



政治

『論戦 2011 国難に克つ』

櫻井よしこ:著 ダイヤモンド社:出版

震災復興に向けて政治・社会は何をすべきか、領土問題の戦い、この国難をどうのりこえていくか…日本の未来を拓くために、喫緊のテーマを論じる。



動物

『ひとことパンダ』

上野動物園:監修 アーチパブリケーションズ著 朝日新聞出版:出版

上野動物園で大人気「リーリー」と「シンシン」のかわいさを収めた写真集。はじめてパンダをみた子どもたちの「ひとこと」も写真とともに掲載されています。



料理

『豆乳でおいしいスイーツ』

館野鏡子:著 家の光協会:出版

おいしくってカロリー控えめ。ロールケーキやマフィン、和風スイーツにドリンクなど豆乳で手軽に作れるレシピ集です。